

上天草百景写真

番号：21



撮影者の熱い思い

左手に見えるのが、大矢野の野釜島です。昭和55年に野釜大橋が架かるまでは離島の島でした。橋長295mあります。背後の右手にうっすらと雲のかかっている山は島原の普賢岳です。

企画政策課

タイトル：野釜島と普賢岳

撮影場所：江後漁港防波堤

上天草百景写真

番号：22



撮影者の熱い思い

大矢野町江後の鯨道から撮った高杳島とシズミ行く夕日。雲がかかっており残念でしたが、沈み行く夕日はなんとも幻想的で感動を与えてくれます。

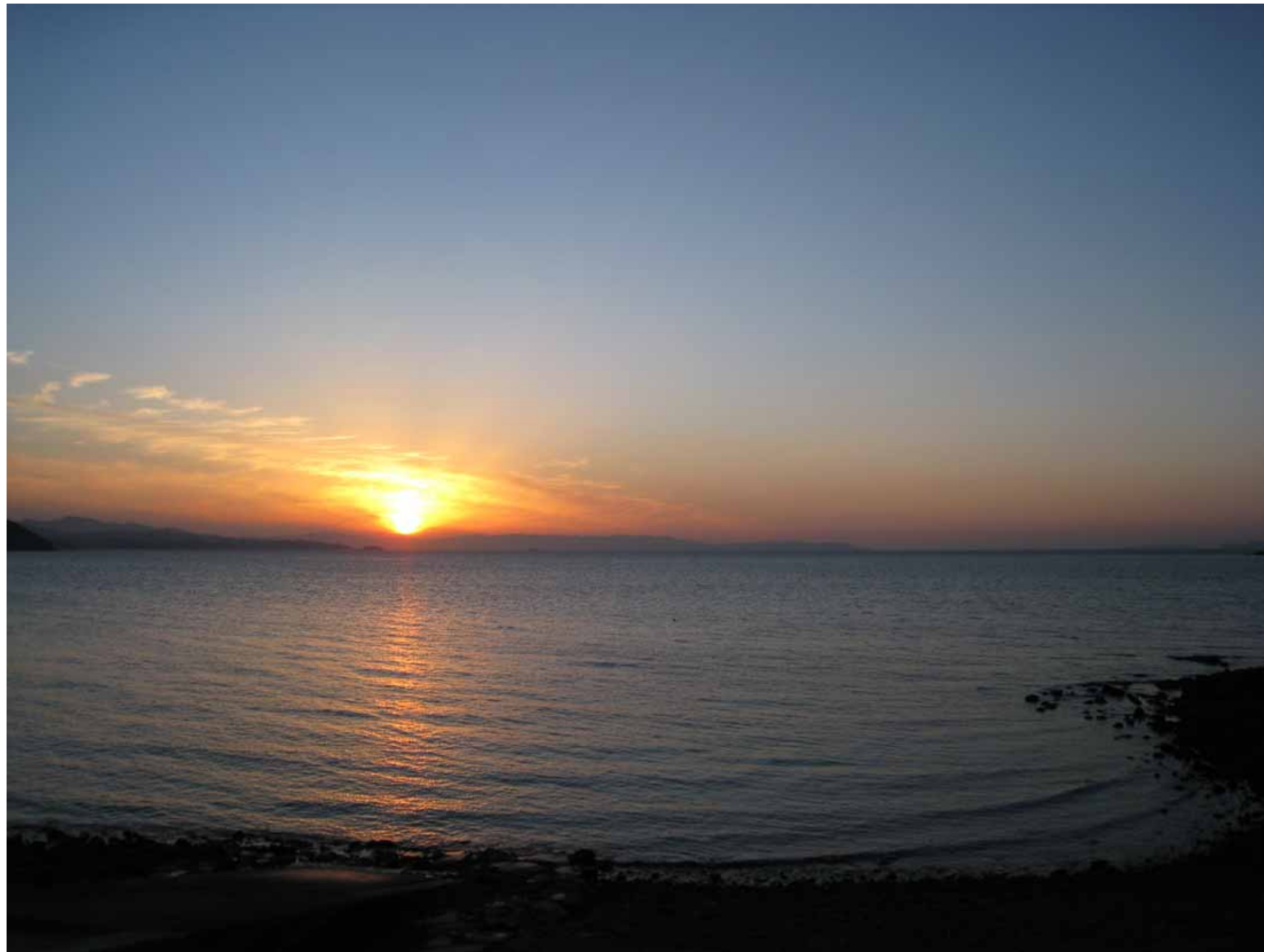
企画政策課

タイトル：高杳島の夕べ

撮影場所：大矢野町江後

上天草百景写真

番号：23



撮影者の熱い思い

大矢野町江後の鯨道から撮った島原半島に沈み行く夕日。雲が少しかかっていますが、今にも消え入りそうな太陽からは、儚いようななんとも言えない寂しさを感じます。

企画政策課

タイトル：島原半島に沈む夕日 撮影場所：九州自然歩道（江後）

上天草百景写真

番号：24



撮影者の熱い思い

初春のやわらかい日差しを受け、おだやかな海と釣り人を運ぶ瀬渡し船の航跡に安らぎを感じた。また、潮の干潮を意識させるのどかな風景であった。

鬼塚泰英

タイトル：兜島瀬渡し船と天門橋

撮影場所：東大維橋から

上天草百景写真

番号：25

撮影者の熱い思い

地域活性化の一環として、旧小学校跡運動場を維和地区住民の無償ボランティアで、芝を1枚1枚張って完成した。島民の熱意と努力が心に響く。将来は、年間何かの花が咲き誇る公園としても観光で交流を深め、元気の島として健康と癒しの場所になることを期待している。

鬼塚泰英



タイトル：桜花公園グラウンドゴルフ場

撮影場所：桜花公園

上天草百景写真

番号：26



撮影者の熱い思い

360度眺望の高山には敵わないが、展望台からの眺めは不思議と寛ぎと安らぎを与えてくれる。四季折々に移り変わる風景は、いつでも快く迎えてくれる。大矢野橋が意外と近くに見える。夕日が沈む光景は見事である。

鬼塚泰英

タイトル：横島の瀬戸と天草富士（高杣島） 撮影場所：桜花公園展望台から

上天草百景写真

番号：27

撮影者の熱い思い

かつて、西日本一を誇っていた、維和の車海老養殖業も衰退の一途をたどり、現在水車が廻る池が少なくなった。水しぶきをあげている様子は私達に元気を与えてくれる。復活を祈念している。また、大維橋は住む人にとって多くの幸を運んでくれている。感謝！

鬼塚泰英

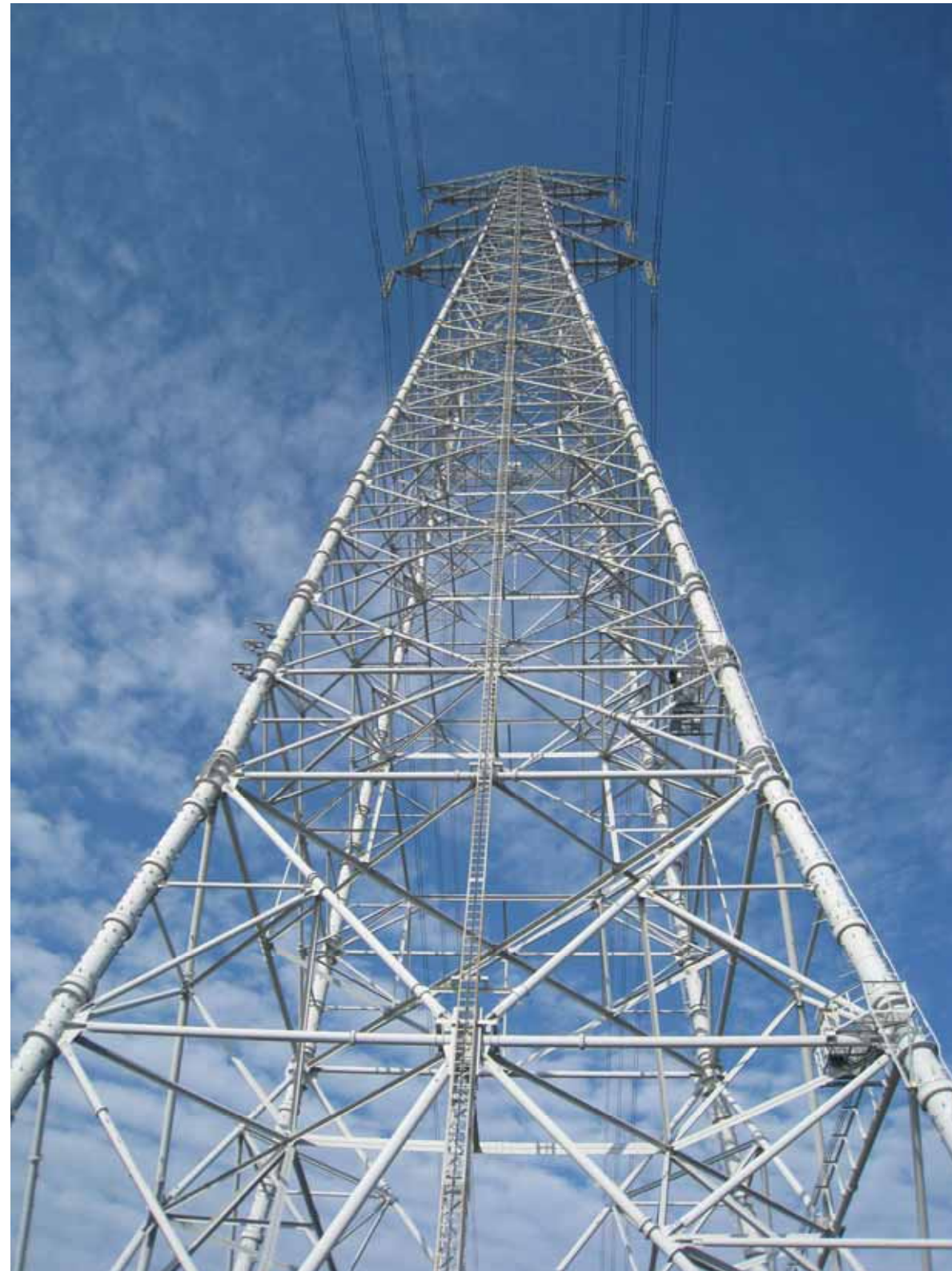


タイトル：車海老養殖場と東大維橋

撮影場所：J A 維和支所横

上天草百景写真

番号：28



撮影者の熱い思い

この場所からは、九州一の鉄塔をまじかに見ることが出来ます。ここから見える周りの風景は絶景です。

企画政策課

タイトル：維和島の鉄塔

撮影場所：維和島の鉄塔

上天草百景写真

番号：29

撮影者の熱い思い

天草五橋の二号橋です。大矢野島と永浦島にかかる橋で橋長249.1m、桁高17mあります。上天草市の大矢野地区と松島地区を結ぶ橋でもあります。後ろ手に見えるのは高空島です。

企画政策課



タイトル：2号橋（大矢野橋）

撮影場所：維和島の鉄塔

上天草百景写真

番号：30

撮影者の熱い思い

海運業で栄えた町の阿村港です。昔は正月、盆ともなれば多くの船が停泊していました。その背後に見えるのが九州百名山の次郎丸岳です。

企画政策課



タイトル：阿村港と次郎丸岳

撮影場所：維和島の鉄塔

上天草百景写真

番号：31



撮影者の熱い思い

遊覧船の波を入れて、奥に2号橋を配したものです。天候がよければもっともっと波がきれいに撮れるものです。(波をコバルトブルーにネ!)海上から撮影できることはめったになく、来年も参加して新しい発見をしたいと思っています。ありがとうございました。

椿 安幸

タイトル：海から二号橋を望む

撮影場所：二号橋付近

上天草百景写真

番号：32



撮影者の熱い思い

「天草松島ここに浮かぶなり」の与謝野晶子の歌にもあるように、風光明媚な島の一部と背後の老岳は、静寂な中に悠久の昔をしのぶことができ、心が落ち着く。時代を越えることができる風景である。

鬼塚泰英

タイトル：岩割りの松と老岳

撮影場所：ウソ島海上から

上天草百景写真

番号：33



撮影者の熱い思い

天草五橋の一つ4号橋です。別名前島橋とも呼ばれます。橋長が510.2mあり5つの橋の中では一番長い橋です。空は限りなく深い青さでさわやかな1日でした。

企画政策課

タイトル：4号橋（前島橋）

撮影場所：旧国民宿舎「松島苑」

上天草百景写真

番号：34



撮影者の熱い思い

五橋のシンボルである「赤い橋」をバックに、船が通った後の波をとり入れて写したもの。特に遊覧の際に「ボランティアガイド」による案内があれば、もっともっと楽しい船旅になると思いました。

椿 安幸

タイトル：海から5号橋を望む

撮影場所：5号橋附近

上天草百景写真

番号：35

撮影者の熱い思い

天草五橋の5号橋です。左が天草上島で、右が前島です。橋の長さは177.7m、桁高は17mあり、形式はパイプアーチ式です。撮影の日の橋は朝日に照らされて赤の色が鮮やかに冴えていてとてもきれいでした。

企画政策課



タイトル：5号橋（松島橋）

撮影場所：合津港

上天草百景写真

番号：36



撮影者の熱い思い

九州一の鉄塔そばにある大戸鼻灯台から見た不知火海、あまり行ったことはなかったが、冬のぽかぽか陽気に誘われて行ってみたらこの絶景、住み慣れた近くにこんな場所があることを再認識しました。

企画政策課

タイトル：真冬の不知火海

撮影場所：阿村大戸鼻灯台

上天草百景写真

番号：37

撮影者の熱い思い

初めて阿村地区の鉄塔を見たときに撮った写真です。九州一といわれた鉄塔と、青空に浮かぶ夏の雲がとてもきれいに感じました。遠くには写真では分かりづらいですが1号橋が見えます。合併して4年目ですが、上天草市にはまだ知らない素晴らしい場所があることを知りました。

井手口知栄子



タイトル：鉄塔と夏の雲

撮影場所：阿村地区

上天草百景写真

番号：38

撮影者の熱い思い

ミカン畑に行った農作業の帰り、疲れた体でふっと横を見ると、きれいな海、みごとな島。心と体も癒され、つかれもふっとびそうでした。そして、この造船所で定年後も働けるAさんは幸福者だなあと思いました。

川端洋恵



タイトル：島の造船所

撮影場所：阿村地区の広域農道

上天草百景写真

番号：39



撮影者の熱い思い

ミカン畑に車を止めて、先ず目に入るのがこの風景です。飛岳にかかる1号橋。その手前に2つの維和島にかかる橋。海上に浮かぶ定期船。多い時はたくさん船が行きかう時があります。この場所で食べる昼食のおにぎりは“最高”です。

川端高則

タイトル：洋上に浮かぶ1号橋

撮影場所：阿村地区農道から

上天草百景写真

番号：40



撮影者の熱い思い

ミカンの木があり、それを風から守る様にヒノキやクスなどが植えられ、この場所でのミカンは甘くておいしいです。遠くに見える1号橋、維和島にかかる2つの橋。この風景を見ていると嫌な事も軽くなります。この風景を見ながら農作業するのも楽しみの1つになっています。

川端洋恵

タイトル：ミカン畑の1号橋

撮影場所：阿村地区の山道から